



笠懸小学校は今年も思いやりも日本一を目指します!

やさしく
たたくしまし
たたくしまし



笠懸小学校

学校だより No.7 2022.5.30

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

子どもたちの考え方のよさ、豊かな表現力に驚かされます!

毎日子どもたちと接していると、授業や行事、何気ない会話の中で、子どもたちの発想の素晴らしさや考え方のよさ、豊かな表現などに出会い、驚かされることがあります。今日は、ここ最近の生活であったこと子どもたちのよさを紹介したいと思います。

3年生岩宿博物館の見学時に……

岩宿遺跡の時代を細かくみると、「岩宿Ⅰ」と「岩宿Ⅱ」の2つに分かれます。そのことを示している地層の標本を観て

児童:「岩宿の時代が2つに分かれているのは、火山の爆発があったからだと思う。」

教師:「なんでそう思うの?」

児童:「2つの時代の間には黒い線が入っているからだよ。」

教師:「オー、確かに!」

博物館の方に確かめると、そのとおりで、赤城山の噴火とのこと。そして、さらに古い年代の標本を観察し……

児童:「赤城山は何回も爆発しているね。恐竜が住んでいたころから今までに何回爆発しているのかなあ。」

もう次の思考に向かっています。こういう思考力大切です!



館長さんのお話を聞く

詩画作品の作成から……



ある学級で詩画作品を作成していました。目の前の子どもの作品が素晴らしく、思わず写真をとらせてもらいました。勝手な解釈ですがこんな作品でしょうか。

「教室から外に咲いているチューリップをみていたら、遠くから1年生のかわいらしい声が聞こえたよ……。」(「チューリップ」を歳時記で調べたところ「晩春」の季語でした)

「チューリップを眺めていると、花の中から1年生の声が聞こえてきた気がするよ……。」

今のことを詠んだのか、1年生の時の思い出を詠んだのか作品の真意は確かめていないのですが、温かい春の日にチューリップが咲いている時に、チューリップと1年生を結びつけたこと、「1年生の気がする」と表したことは見事だと思います。

2年生の校外学習(岡登親水公園での活動)から……

公園を流れる川で上流から下流まで広がって動植物の観察をしていたときのコマ

児童:「校長先生、向こうは2組の先生しかいないから、向こうに行った方がいいよ。」

上流を指さす児童。周りを見渡すと、近くに私の他にも先生の姿が複数……

教師:「確かに。アドバイスありがとう。」



間隔をとってのお弁当タイム



お弁当の準備ありがとうございました!

出発の時から「安全に、みんなで楽しく」という教師からの話を何度も聞いていたこの子は、きっとみんなが安全に過ごせるようにという思いがあり、そのことを気遣い言葉にしてくれたのでしょう。子どもたちと会話をしているとよく感じるのですが、みな一人一人立派な考えをもっています。「小学生だから」という勝手な大人の思い込みはいけないなあ、と再認識させられました。

4年生が車椅子体験、高齢者体験を実施しました

車の運転をしている時と、歩行者として行動している時の心理状態の違いは、非常に大きいものです。車を運転しているときは横断歩道を渡っている人に対して、「速く渡ってほしいな」と思う一方、歩行者として横断歩道を渡ろうとすると「なんで車は停まってくれないの」と思うことがあります。相手の立場を考えて行動しようとは、よく見聞きする言葉ではありますが、「言うは易く行うは難し」です。

4年生が総合的な学習の時間の一環として、高齢者体験を実施しました。高齢の方や障がいのある方の立場を経験することで、自分とは立場や状況の異なる人を理解するとともに、やさしい言動ができるようにという期待を込めて行われた活動です。

子どもたちが大人となるこれからの時代は、高齢の方や障がいをもち方への理解に加え、国際化やジェンダーなど、今よりもっと多様性を理解し、正しい理解に基づいた行動が求められるようになっていきます。この体験は、そのための礎にもなる貴重な機会だったのではないのでしょうか。



車椅子体験の様子



高齢者体験の様子

群馬県の警戒レベルが「1」になったことによる変更について

新型コロナウイルス感染症への対応について、群馬県の警戒レベルが「2」から「1」へ引き下げられました。この変更に伴い、学校の対応が以下のように変更となりますので、お知らせいたします。

群馬県の警戒レベルが「1」になったことによって変わる事

警戒度「2」以上(5月27日まで)
同居の家族に風邪症状や発熱がみられる場合は登校をひかえる

警戒度「1」(5月28日から)

左記の内容は省かれ、登校については、児童本人の体調で判断することになります。また、6月の「検温カード」には、同居の家族の体調を確認するための欄はなくなります。

※これまでと変わらないこと

- 1 家族及び本人が、陽性者、濃厚接触者、PCR検査受験者になった場合は登校をひかえてください。
- 2 家族の体調不良のため、念のため登校をひかえる場合は欠席とはせず、出席停止として扱います。

また、マスクの着用については、先日、厚生労働省及び文部科学省からのリーフレットを配信(1年生は紙媒体で配布)したところです。笠懸小学校では国の方針に沿って対応していくとともに、気温や人との間隔の状況を踏まえ、マスクの脱着について適切に声かけをしていきます。同時に、その場に応じた適切な対応が自身でできるような支援も続けていきたいと思っております。

